EPSON

安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただくための注意事項について記載しています。本機の設置、ご使用の前に必ずお読みください。

サービス・サポートのご案内

困ったときの問い合わせ先や、消耗品の通信販売などの情報についてご案内しています。

―本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください―

4011752-01
xxx

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

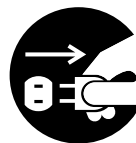
⚠警告	**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠注意	**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

記号	説明
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、必ずアース線を接続することを示しています。

安全上のご注意

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンター／サービスセンターにご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。

表示されている電源(AC100V)以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

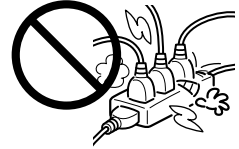
破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンフィールドセンター／サービスセンターにご相談ください。

⚠警告

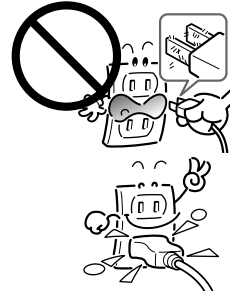
電源コードのたこ足配線はしないでください。

発熱し火災の原因となります。

家庭用電源コンセント(AC100V)から電源を直接取ってください。

電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

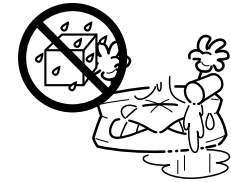
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンター／サービスセンターにご相談ください。

添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

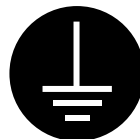
⚠警告

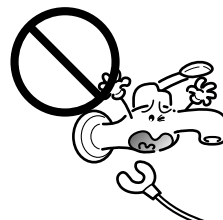
アース線を接続しない状態で使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、3芯プラグを接続できない場合は、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めた物
- 接地工事(第3種)を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

⚠注意

本製品は重い（本体重量約43.5kg）ので、開梱や移動の際は1人で運ばないでください。

必ず2人以上で運んでください。

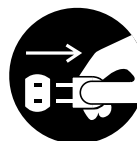
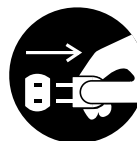
小さなお子さまの手の届く所には、据置、保管しないでください。

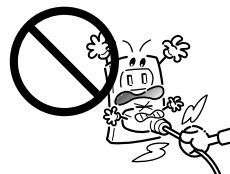
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

⚠注意

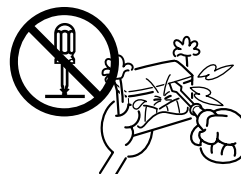
他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 転倒によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。	
湿気やホコリの多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。	
本製品の通風孔をふさがないでください。 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には据置しないでください。 • 風通しの悪い狭いところ • じゅうたんの上 **毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。また、壁際に据置する場合は、壁から15cm以上のすき間をあけてください。**	
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	
本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	
電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	

⚠注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、感電や火災の原因となることがあります。

インターフェイスカードやオプション製品を接続するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。
感電の原因となることがあります。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。

カッターを交換するときは、カッターの取り扱いに注意してください。
カッターの刃でけがをするおそれがあります。
カッターは子供の手の届かないところに保管してください。

インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

インクカートリッジを分解しないでください。
分解したカートリッジは使用できません。また分解すると、インクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。

インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

プリンタの設置に際して

設置上のご注意

注 意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

注 意

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所

注 意

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。

FAX 番号 ： 本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容 ： 製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&A 他）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間 ： 本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号 ： 本書巻末の一覧表をご覧ください。

お問い合わせの際には本書12ページの「お問い合わせ確認票」にご記入の上、お電話をおかけください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

■インターネット
エプソン販売 www SERVER：http://www.i-love-epson.co.jp
(ソフトウェアダウンロードサービス)

■パソコン通信名
NIFTY SERVE：EPSON information Forum(コマンド：GO□FEPSONI)

□は、半角スペースです。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）
受付時間 ：本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地 ：本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。
でも分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。
エプソン・デジタル・カレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、慌てずに、まずユーザーズガイドの「困ったときにお読みください」をご覧になり、接続や設定に間違いがないかを必ずご確認ください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

■ お買い求めいただいた販売店

■ エプソンフィールドセンター／サービスセンター／修理センター
電話番号：　本書巻末の一覧表をご覧ください。
受付時間：　午前 9:00 ～午後 5:30
月曜日～金曜日(祝日および弊社指定の休日を除く)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しています。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">概要</th><th colspan="2">修理代金</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td rowspan="2">年間保守契約</td><td>出張保守</td><td>• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。
• 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。
• 定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐ事ができます。
＊ 消耗品(インクカートリッジ、用紙など)は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td>持込保守</td><td>• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。
• 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので、予算化ができ便利です。
• 持込保守契約締結時に「保守契約登録票」を製品に貼付していただきます。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポット出張修理</td><td>• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。
• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</td><td>有償
(出張料のみ)</td><td>出張料+技術料+部品代
修理完了後そのつどお支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">持込／送付修理</td><td>• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。
• お持ち込みの際には、必ず巻末の「修理依頼票」を製品に添付してください。
• 「修理依頼票」は修正箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。</td><td>無償</td><td>基本料+技術料+部品代
修理完了品をお届けしたときにお支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">ピックアップサービス</td><td>• 指定の運送会社がご自宅に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。
• 保証期間外の場合は、ピックアップ料金とは別に修理代金が必要となります。</td><td>有償
(ピックアップ料金のみ)</td><td>有償
(ピックアップ料金+修理代)</td></tr>
</table>

* 詳細については、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンター／エプソンサービスセンターまでお問い合わせください。

持込／送付修理をされる方へ

「持込／送付修理」をされる場合は、巻末の「修理依頼票」をコピーして、必要事項をご記入のうえ必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

お問い合わせ確認票

電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合わせいただく際にご使用ください。あらかじめご記入のうえ電話をおかけいただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。
* 印については次のページを参照してください。

項目	記入欄
プリンタ機種名 コンピュータメーカー名 コンピュータ　OS	PM-7000C ________ ☐ Windows95　*1 Ver. ☐ Windows98　*1 Ver. ☐ WindowsNT4.0　Ver. ☐ MacOS　*2 Ver. ☐その他　Ver.
接続ケーブル	EPSON 製　☐ USBCB1　☐ PRCB4N　☐ PRCB5N　☐ #8238 その他　☐メーカー名　☐型番 バッファ、切替機など　☐有り　☐無し
ノズルチェック	カラー　☐正常　☐正常でない モノクロ　☐正常　☐正常でない お問い合わせの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。
プリンタドライバ	プリンタドライバのバージョン　*3 Ver. CD-ROM のボリューム　*4 Vol. TestPage の印刷（Windows95/98/NT4.0 のみ） ☐正常　☐正常でない プリンタドライバの再インストール ☐行った　☐行っていない
アプリケーションソフト	メーカー名 ソフト名 バージョン　Ver. 上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合はどうか ☐正常に印刷できる　☐正常に印刷できない 他のアプリケーションから印刷を行った場合はどうか 使用したアプリケーション名 ☐正常に印刷できる　☐正常に印刷できない
今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか？　☐以前からあった　☐以前はなかった	
今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか？ ☐毎回必ず発生する　☐ほとんどの場合に発生する　☐発生したりしなかったり	
お客様 ID コード （取得済みの方のみ）	プリンタの製造番号 *5 製造番号

お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windows95/98 のバージョン（Ver.）の確認方法
スタート から［設定］ー［コントロールパネル］を開きます。
［システム］のアイコンをダブルクリックして開き、［情報］（［全般］）のタブの画面の［システム］の部分で［Windows95/98］の次に記載されている部分が該当します。

*2 Mac OS バージョン（Ver.）の確認方法
［アップルメニュー］から［このコンピュータについて］を選択します。
開いたウィンドウの右上にバージョンが表示されます。

*3 プリンタドライバのバージョン（Ver.) の確認方法
Windows の場合
プリンタドライバの設定画面の左下に表示されます。

Macintosh の場合
［印刷ダイアログ］や［用紙設定ダイアログ］の上部に表示されます。

*4 プリンタドライバ CD-ROM のボリューム（Vol.）の確認方法
お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROMに記載の「Vol.」が該当します。

*5 プリンタの製造番号の確認方法
プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体背面に貼ってあるシールに記載があります。

通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション品・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

お電話で	**フリーダイヤル：0120-251-528** **受付時間 AM9:30〜PM6:15（土・日・祝祭日を除く）**
FAXで	**フリーダイヤル：0120-557-765** **24時間受付** **巻末の「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。**
インターネットで	**http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home/**

* 電話番号のかけ間違いにご注意ください。

お届け方法

当日配送	当日PM4:30までのご注文受付分は、即日配送いたします。（在庫分のみ）
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。
クレジット	UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS （支払回数は、NICOSのみ1・2・3・6・10・15・20回。それ以外は1回のみ）
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります。 （新規お取り引きの場合は、事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください） 0120-251-528

送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は、全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は、全国一律525円（消費税込）

消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。

修理依頼票

※保守サービスについては、10ページのご案内をお読みください。

□初めて故障　□再修理

機 種 名	PM-7000C　製造番号
お買上店名	お買上日　年　月　日
修理品への添付	□保証書　□ケーブル（種類：　） □（　）　□（　）

発生の日時／頻度について、ご記入ください	
初めて故障した日時	年　月　日
故障が発生する時	電源ON時・使用開始直後・使用開始後　分／時間してから・電源OFF時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（　時間／　日に　回）・まれ（　週間に　回）
故障内容について、文字／イラスト等、具体的に記入ください	
お願い：印刷結果に関する故障は、印刷サンプルを添付してください。用紙によって発生する場合は該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、データの添付をお願いいたします。	
お客様のコンピュータについて、ご記入ください	
コンピュータ	メーカー名　機種
メモリ	標準　MB ＋ 増設　MB（メーカー　型番　）= 合計　MB
インターフェイス	パラレル・双方向パラレル・Ethernet・USB・その他（　）
接続ケーブル	メーカー名：
故障発生時のソフトウェアをご記入ください	
OS	□ Windows 95　（メーカー．　Ver.　）
	□ Windows 98　（メーカー．　Ver.　）
	□ Windows NT4.0　（メーカー．　Ver.　）
	□ Mac OS　（メーカー．　Ver.　）
	□ネットワーク　（メーカー．　Ver.　）
	□その他　（メーカー．　Ver.　）
ドライバ	メーカー　ドライバ名　Ver.
アプリケーション	メーカー　Ver.
	メーカー　Ver.
一日の使用時間／印字あるいは取り込み枚数	時間／　枚（用紙サイズ　）

フリガナ お名前	電話番号　TEL FAX
ご住所　〒　ー	お客様IDコード （取得済みの方のみ）

＊ 保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

電波障害自主規制について　　　ー注意ー

この装置は，情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は，家庭環境で使用することを目的としていますが，この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると，受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合，VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので，必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は，落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。